

# 岡山市中高生世代の意識に関するアンケート調査結果の概要

## 1 調査概要

### (1) 調査目的

岡山市の将来を担う中高生世代の実態やニーズを把握し、中高生世代の支援に関する施策の参考とすることを目的とする。

### (2) 抽出方法

市内に居住する中学1年生から高校2年生世代の市民の中から無作為抽出

### (3) 調査及び回収方法

郵送による配布

郵送またはインターネットによる回収

### (4) 調査対象

市内に居住する中学1年生から高校2年生世代の市民 2,000人

### (5) 調査期間

令和6年1月23日～令和6年2月13日

### (6) 回収結果

有効回収数 884人

回収率 44.2% (うちインターネットによる回収21.3%)

#### 【こどもの年齢別】

年齢	回収数	割合
中学1年生	143	16.2%
中学2年生	163	18.4%
中学3年生	206	23.3%
高校1年生	199	22.5%
高校2年生	163	18.4%
その他	2	0.2%
無回答	8	0.9%
合計	884	100%

## 2 調査結果

### (1) 自分のことについて

#### ①：自己肯定感（今の自分のことが好きか）

今の自分が好きと回答した人 74.8%

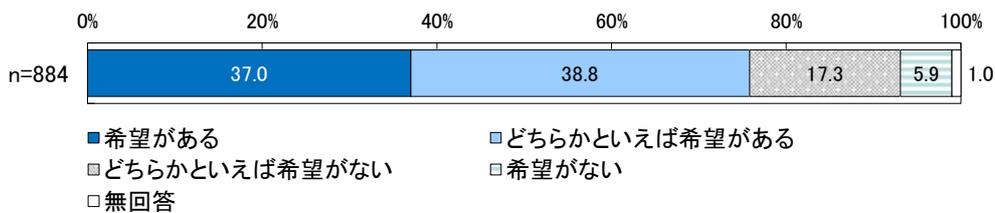
（「好き」「どちらかといえば好き」をあわせた数）



#### ②：将来への希望（自分の将来について明るい希望を持っているか）

自分の将来に明るい希望があると回答した人 75.8%

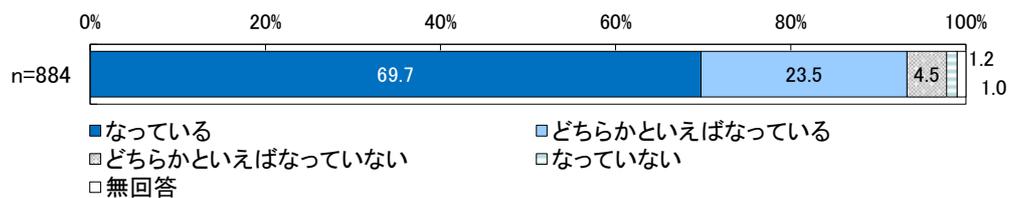
（「希望がある」「どちらかといえば希望がある」をあわせた数）



#### ③：家庭が居場所になっているか（家庭は「ここに居たい」と感じる場所か）

家庭について居場所になっていると回答した人 93.2%

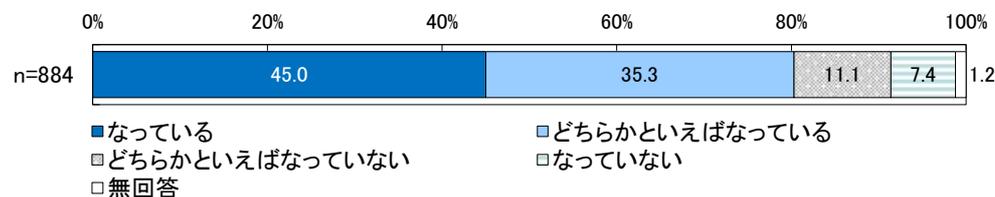
（「なっている」「どちらかといえばなっている」をあわせた数）



#### ④：学校が居場所になっているか（学校は「ここに居たい」と感じる場所か）

学校について居場所になっていると回答した人 80.3%

（「なっている」「どちらかといえばなっている」をあわせた数）

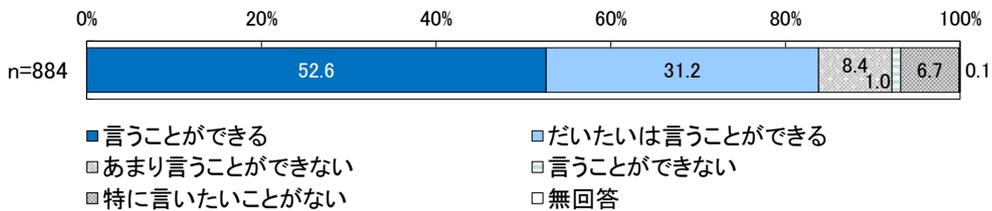


## (2) 自分の意見を言う機会について

### ①：自分の将来について決めるとき（自分の考えや思いを言う機会があるか）

進路など自分の将来について自分の意見を言うことができる人 83.8%

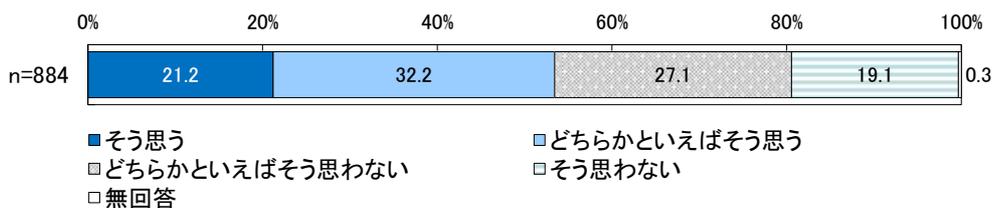
（「言うことができる」「だいたい言うことができる」をあわせた数）



### ②：政策について意見を言う機会への参加意向（参加したいか）

政策について意見を言う機会があれば参加したいと思う人 53.4%

（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をあわせた数）

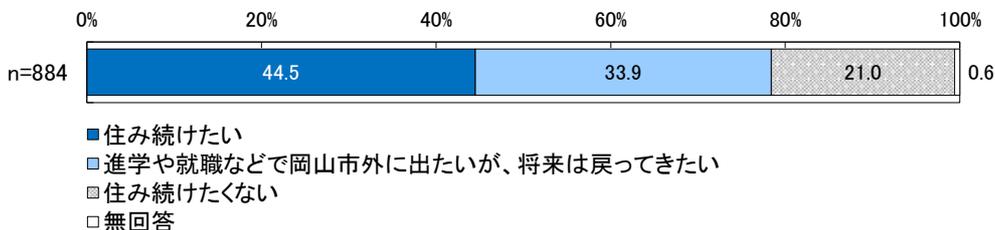


## (3) 岡山市での居住継続意向について

### ①：大人になっても岡山市に住み続けたいか

「住み続けたい」 44.5%

「進学や就職などで市外に出たいが将来は戻ってきたい」 33.9%

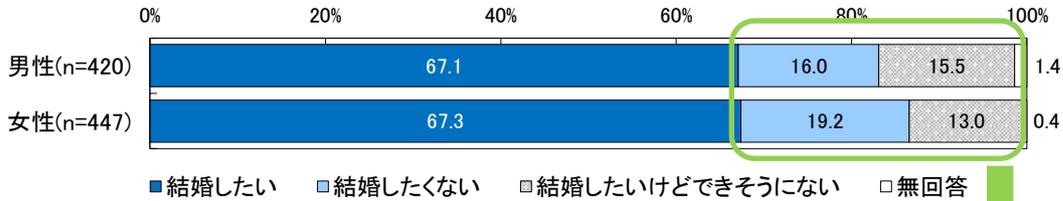


住み続けたい理由は 「友人・知人が多い」 55.6%  
「災害が少ない」 53.4% 「親や家族と同居できる、近くに  
住める」 53.2%が上位3位

(4) 結婚への希望について

①：将来結婚したいか

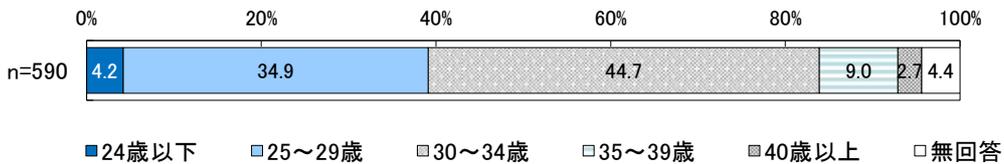
「結婚したい」は男女とも約 67%  
約 3割が男女とも「結婚したくない」「結婚したいけどできそうにない」



「結婚したくない」理由：「独身の方が自由だから」(60.2%)  
「必要性を感じない」(44.7%)  
「結婚したいけどできそうにない」理由：「出会う機会がなさそう」(48%)  
「お金がたくさん必要」(27.2%)

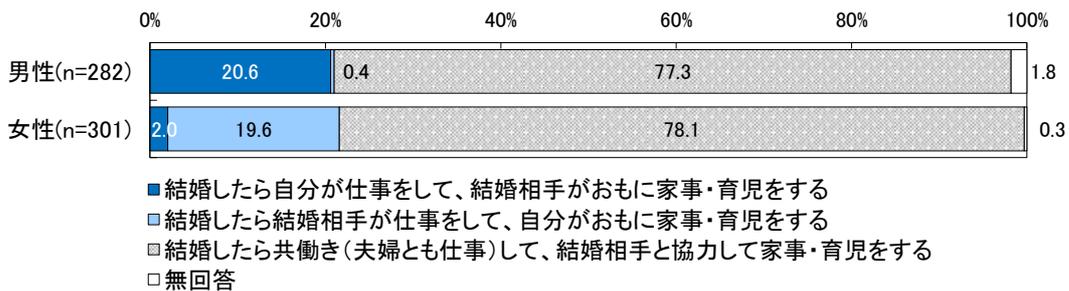
②：結婚したいと思う年齢

「30～34 歳」が最多で 44.7%、「25 歳～29 歳」が 34.9%



③：結婚した後の仕事について

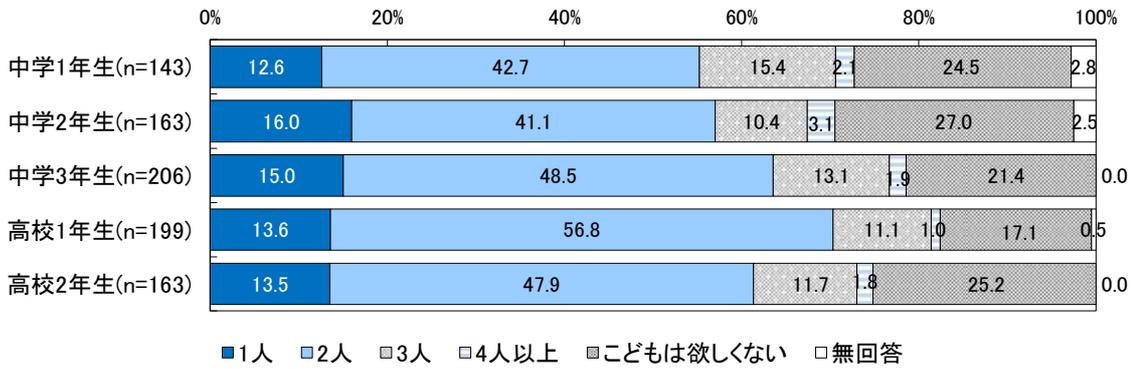
「共働きして、結婚相手と協力して家事・育児をする」を希望 男女とも約 80%



(5) こどもをもつことについて

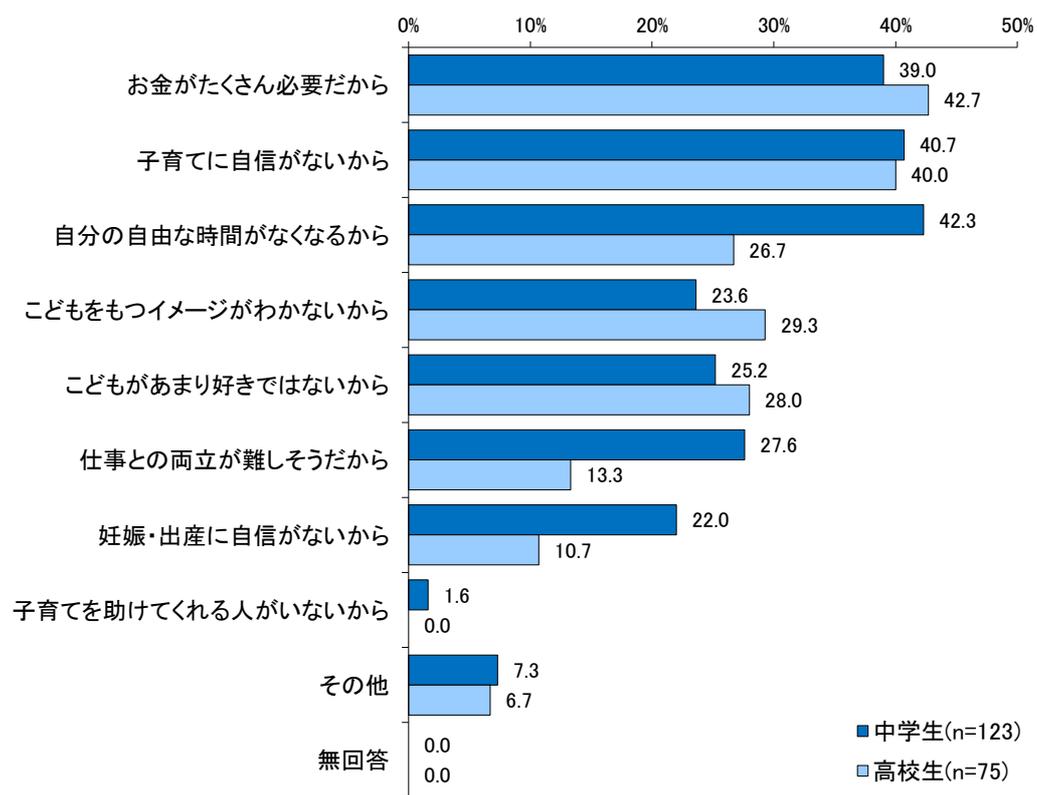
①：将来こどもをもちたいか。何人が理想か

学年別にみるといずれも「2人」が最多で4割から5割  
 「こどもは欲しくない」は高校1年生を除き、2割を超えている



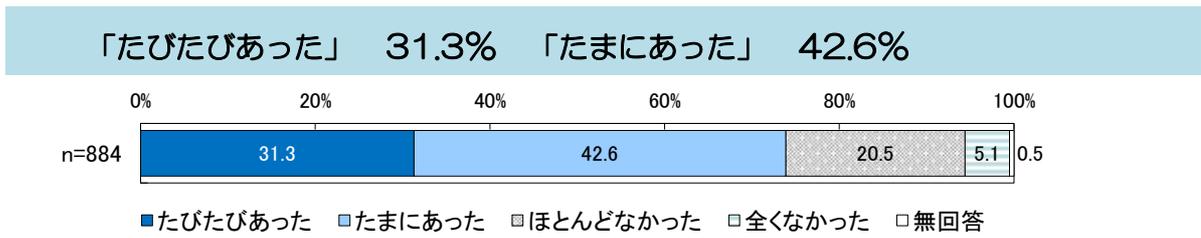
②：こどもは欲しくない理由（「こどもは欲しくない」と回答した人のみ）

中学生・高校生とも「お金がたくさん必要」「子育てに自信がない」が約4割  
 中学生は「自由な時間がなくなる」が42.3%で高校生より15.6ポイント高い



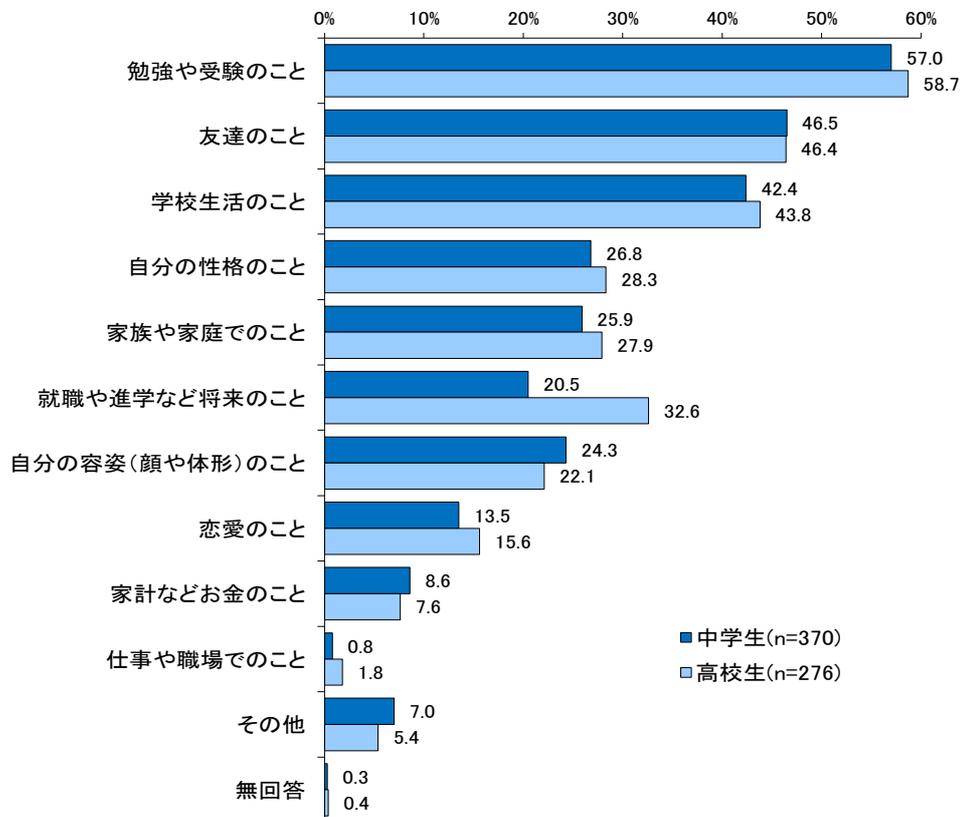
(6) つらかったことや悩みについて

①：つらかったことや悩んだことはあるか

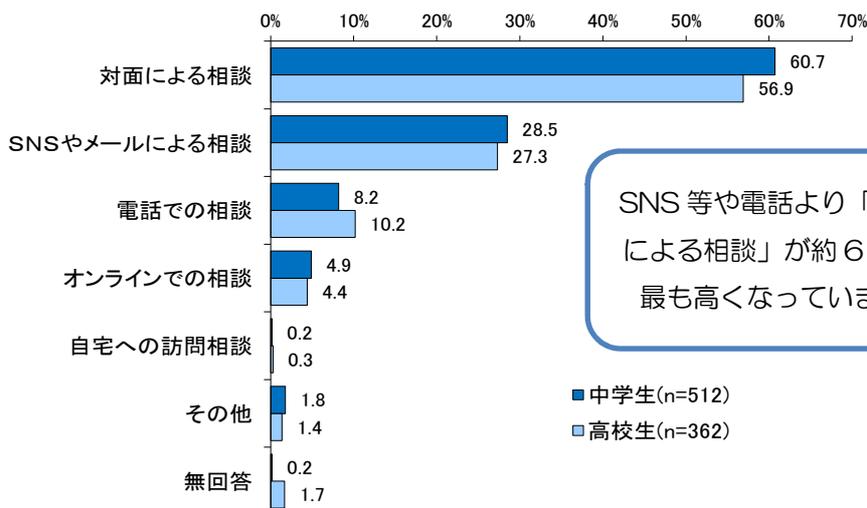


②：つらかったことや悩みの内容

中学生・高校生とも「勉強や受験」「友達」「学校生活」が上位3位  
 高校生では「就職や進学など将来のこと」と回答した人が32.6%



③：最も相談しやすい方法



SNS等や電話より「対面による相談」が約6割で最も高くなっています

